

園芸

部会体制を再編！技術力向上へ！



花巻地域花き生産部会は部会体制を再編し、りんどう、カンパニュラ・トルコギキョウ、草花・小菊の3つの品目別専門部を新設しました。今

までは旧市町単位の地区主体で活動していましたが、品目ごとの更なる技術力と品質の向上、仲間づくりを目指し再編。花き研究開発委員会も新設しました。

3月23日には通常総会を大迫ふるさとセンター（花巻市大迫町）で開催。部会員やJAなど約60人が参加し、品目別専門部ごとに役員計18人を選任しました。部長には高橋誠さんが互選され、「生涯現役で栽培に励み、多くの消費者を楽しませてほしい」と呼び掛けました。

品目ごとに品質と技術の向上を図り、平成30年度は販売額 **1億4120万円（前年度比130%）** を目指します！

米穀

「銀河のしずく」育苗管理指導会



JAと銀河のしずく栽培研究会は3月9日、「平成30年産銀河のしずく育苗管理指導会」をJA管内の3会場で開きました。JA総合営農指導拠点センター（花巻市野田）で開いた指導会には、生産者やJAなど約30人が参加。3年目の栽培に向け、昨年の栽培を振り返り栽培方法や使用した肥料など具体的な事例を紹介して全体で情報を共有した他、育苗管理での注意点などを説明しました。農業生産工程管理（GAP）の定義や取り組み内容なども生産者に説明し、取り組みを呼び掛けました。

銀河のしずく

デビュー	岩手県オリジナル水稲品種として平成28年秋にデビュー。
食味と見た目	軽やかな口あたり、ほのかな甘み、冷めてもおいしい、際立つ白さ、輝くツヤ。
栽培	平成30年産は、昨年度より約25ha多い305haで栽培する予定。

園芸

リンドウ播種開始 ～こだわりの苗づくり～

西和賀花卉（かき）生産組合は3月12日から3日間、3戸のベテラン技術者の育苗ハウスに生産者やJA、農業振興センターなどの職員が集まりリンドウの播種作業を行いました。同地域の26戸分と花巻地域の一部の育苗を担っており、6月の定植に向けて徹底した苗作りを行います。



わずか1mm～2mmの種をセルトレー中心部に落とすとともに、品種混合防止のためにも人の手を使い、信頼のおける苗作りにこだわります。



今年度産は128穴のセルトレーに、定植分と120の試験用品種合わせて1600枚（約24ha）に手作業で種をまきました。

園芸

個別相談会を開催 ～生産拡大に向けて～

JAは3月8日までの3日間、アスパラガスとピーマン、野菜生産に関する補助事業についての個別相談会を花巻地域10支店で開きました。

新たに栽培を始める人や面積拡大を検討している人、野菜に関わる補助事業を希望する人など全会場合わせて約25人が参加。JA職員がほ場準備や具体的な管理方法、補助事業などについて参加者一人一人に合った内容を説明し、疑問に丁寧に答えました。ピーマンへの品目変更を考える男性は



「栽培方法や補助金の事など細かい部分を聞く事ができた。このように、個別に相談できる機会があるのはありがたい」と話しました。

JAはアスパラガスとピーマンの生産拡大を進めています！

【アスパラガス】県内一の作付面積と販売額を誇る。安定した販売が見込める。

【ピーマン】JAの野菜販売額トップ。収益性が高い。

更に、どちらも共同選果の受け入れ体制を整えています！

